

子どもの体験・学び 応援モデル事業について

長野市こども未来部こども政策課





本事業実施のきっかけ

長野オリンピックでは、「子どもたちの参加」を掲げ、
大会の観戦や選手との交流、一校一国運動など、**本物の体験を通じて多くのことを学び、**
それが**子どもの成長や、生き方・考え方にもプラスの影響**を生んできたと感じています。

こうした子どもの成長につながる**上質な体験や学びの機会**を提供し、
市民の皆さんと共に**市全体で子どもたちのチャレンジを応援**するため、
長野市は「**子どもの体験・学び応援モデル事業**」を実施します。

「子どもの体験・学び応援モデル事業」とは

スポーツや文化芸術、自然体験、民間の各種教室など、多様な体験プログラムを用意し、
そのプログラムの参加に利用できる電子ポイントを配布することで、

子どもたちが様々な体験を通じて、**自己肯定感を育みながら成長できる環境を提供するもの**です。

さらに、ポイントの利用状況や、利用者・事業者へのアンケート調査などから実施する**効果測定の結果**を、
継続実施に向けた事業スキームや、市の様々な**施策の検討に活用**することで、
エビデンスに基づく戦略的な事業構築に繋がります。



対象者 及び 配布額

- 長野市に居住している小学1年生から中学3年生までの子どもの養育者
- 子ども一人あたり1万円分の電子ポイントを配布

ポイント利用期間

令和5年11月1日（水）から令和6年1月31日（水）まで

対象サービス

体験プログラム

- 市の登録を受けた団体・個人が提供する主に以下に該当する単発のプログラム

- ◇ **体験型**（特定の場所に子どもを集め、集団や個別で体験活動を行うもの）
→料理体験プログラム、スキーキャンプなど



- ◇ **観覧型**（特定の場所に子どもを集め、スポーツの観戦や音楽・芸術の鑑賞を行うもの）
→サッカー観戦、音楽コンサート鑑賞など

教育サービス

- 市の登録を受けた教育事業者等が提供する主に以下に該当する継続的な教育サービス

- ◇ **教室型**（特定の場所に子どもを集め、集団や個別で指導を行うもの）
→学習塾、絵画教室、サッカー教室など
- ◇ **訪問型**（教師等を派遣し、子どもの自宅等に訪問して指導を行うもの）
→家庭教師、子どもの自宅でのピアノレッスンなど





事業者の登録状況

プログラム・サービスの登録

434事業者、延べ1,450プログラムが登録

体験プログラム（単発イベント） 156事業者

◇ 体験型

- ・ スキー教室（送迎付き）
- ・ はじめての格闘技体験
- ・ はじめての楽器演奏体験
- ・ オリジナルグッズ製作体験
- ・ 雪上アクティビティ体験
- ・ アウトドア料理体験
- ・ 動物園で職場体験



◇ 観覧型

- ・ ガイド付き野外彫刻鑑賞
- ・ 長野市芸術館主催コンサート
- ・ 応援グッズ付きプロスポーツ観戦 など

教育サービス（習い事） 278事業者

◇ 教室型

- ・ 学習塾
- ・ ピアノ教室
- ・ 書道教室
- ・ サッカースクール
- ・ バレエ教室
- ・ スイミングスクール
- ・ フリースクール
- ・ プログラミング教室



◇ 訪問型

- ・ 家庭教師
- ・ 訪問型スポーツ教室

など



利用者の状況 (1月15日現在)

利用登録者数の現況

対象者28,060名のうち、**16,398名 (58.4%)** が登録済み

登録済みの児童生徒のうち、小・中学生の内訳は、

小学生 10,905名 (小学生全体の60.4%)

中学生 5,493名 (中学生全体の54.8%)

利用の状況について

登録者16,398名のうち、**10,177名**が
ポイント利用先を登録済み

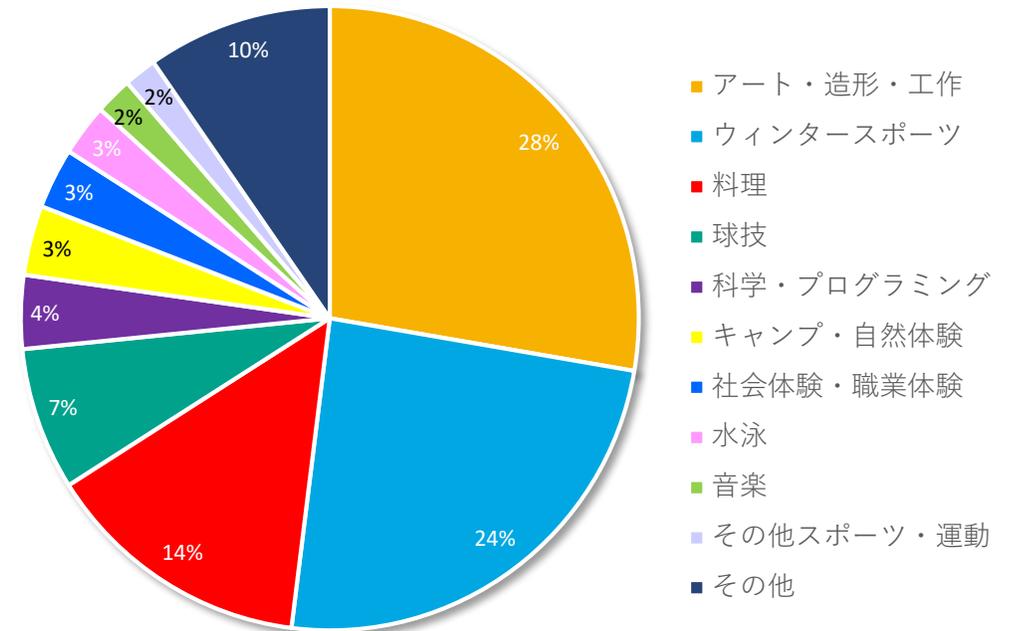
利用件数の内訳は、

体験プログラム 5,094件 (39.1%)

教育サービス 7,928件 (60.9%)



体験プログラムの利用内訳 (ジャンル別)

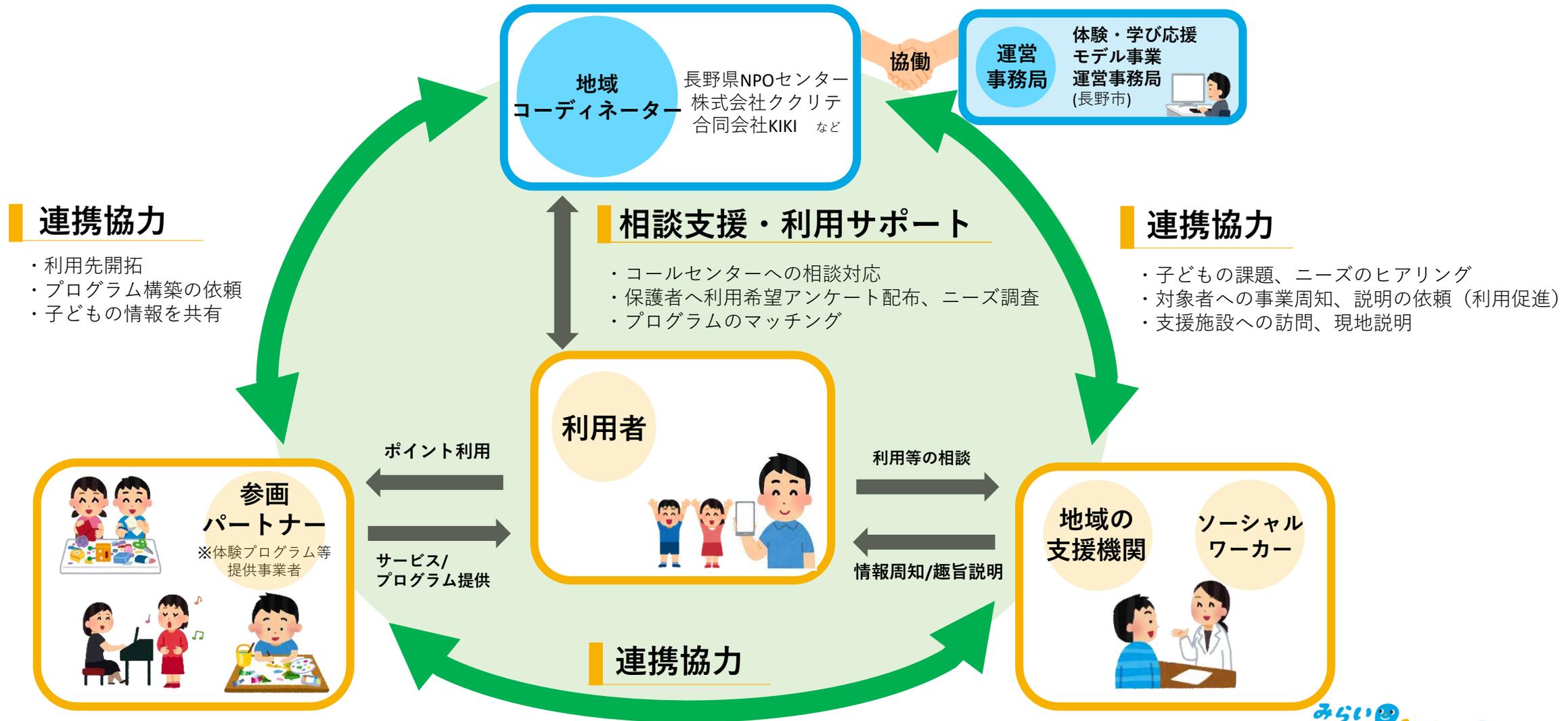




利用者へのサポート体制

地域コーディネーターの活動

●地域コーディネーターと協働し、地域ぐるみで子どもの体験機会をサポートします。





クリスマス風 オムライス弁当を作ろう

「いろいろな色があり、カラフルでかわいくできて、楽しかった。」

「お肉を巻くところが、難しかったけど、楽しかった。」

【松ぼっくり飾り】自分で作る クリスマスオーナメントワークショップ

「工作が好きだったので選んだプログラム。小さいときはどんぐり拾いも好きだった。」(小5女の子)



気軽に茶道体験

「楽しかったからもう一回やってみたいと思って参加した。お茶もお菓子もおいしかった。」(小1女の子)



テレビ局の お仕事をまるごと体験!

「ドローンカメラの操縦を体験した。むずかしかった。テレビ局の人はすごいと思った。テレビの仕事をやってみたいと思った。」(中2男の子)

「アナウンサーを体験したくて参加した。初めてで緊張したけど楽しかった。本物のアナウンサーはハキハキしていてすごいと思った。」(小6女の子)

夜の動物園探検隊

兄(小6)がやりたいプログラムに妹(小1)も一緒に参加した。(親)

ヤマアラシのケージに入ってみて「ちょっと怖かったけど近くまで来て人に慣れているのがわかって楽しかった。」(小6男の子)



「怖くない格闘技ジム」の キックボクシング教室

3兄妹で参加。長女(小4)と次女(小2)がやってみたいと提案し、長男(中1)も参加した。(親)

「サンドバッグのキックがいたかったけど楽しかった。」(3人)

家でたたかいごっこをやりたいがるので参加させてみた。(母)
「サッカーより楽しい。またやってみたい。」(小1男の子)